

我が家のタイムラインを**作成**しよう

近年、台風などによる記録的な大雨が全国各地で相次ぎ、大規模な水害や土砂災害が発生しています。茨城県でも、平成27年9月関東・東北豪雨では約4,200人、令和元年東日本台風では約330人の方の避難が間に合わず、「逃げ遅れ」となってしまう、ヘリコプターなどで救助されるといった事態となりました。

こうしたことを防ぐため、平時のうちに、各家庭において逃げ遅れないためにやるべきことを確認しておく「我が家のタイムライン」を作成しておきましょう。

「我が家のタイムライン」は、誰でも簡単に作成できるようマイ・タイムラインのポイントを絞って簡略化したものになります。

また、茨城県の広報誌「ひばり」6月号にも記事が掲載されていますので、あわせてご覧ください。



作成方法

①名前を記入しましょう。

②洪水がおきた時の避難先を記入しましょう。

※避難先は市の避難所へ。
または、ハザードマップで色が塗られていない親戚・友人宅などが考えられます。(分散避難)

③避難先までの移動手段を記入しましょう。

④避難先までのおおよその移動時間を記入しましょう。

⑤避難するときに持っていくものを○で囲みましょう。

⑥避難するタイミングを決めて○で囲みましょう。

- 【警戒レベル3】高齢者等避難
一緒に逃げる家族の中に、高齢者など避難に時間がかかる人がいる場合に選択。
- 【警戒レベル4】避難指示
上記以外の場合に選択。

ハザードマップとは

ハザードマップとは、浸水や土砂災害の危険がある地域や災害発生時の避難先（指定避難所など）が示された地図のことで、浸水する可能性があるエリアに色が塗られています。ご自宅の場所が浸水する可能性があるかどうかをあらかじめ確認しておきましょう。

ハザードマップは、市ホームページ「坂東市総合防災マップ」で確認するか、交通防災課へお問い合わせください。

問 交通防災課 ☎ 0297(21)2180



ハザードマップは、二次元コードからも確認できます。

